

**【令和4年度】渋谷区LINE公式アカウント
「区立小中学校」に関するアンケート調査結果**

【アンケート概要】

■ アンケート実施方法

LINEアンケートによる定量調査

■ アンケート対象条件・回収数

対象条件・・・渋谷区在住の18歳以上の人

回収数 合計2,790人

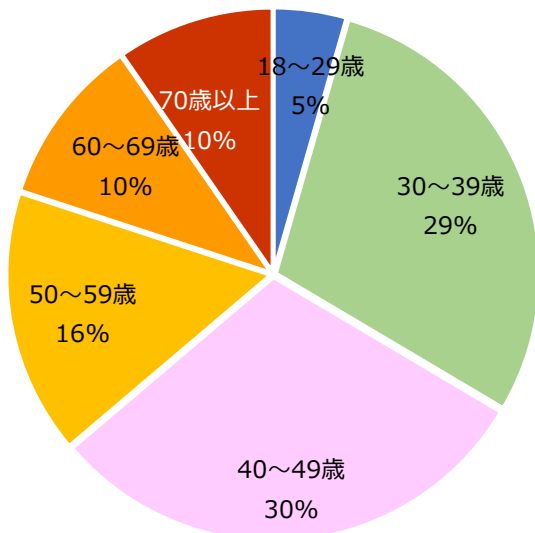
年齢	(人)	居住エリア	(人)	長子年齢	(人)
18～29歳	124	笹塚・幡ヶ谷・初台・本町周辺	844	4歳未満	532
30～39歳	811	代々木上原・代々木八幡周辺	493	4歳～小学校就学前	416
40～49歳	845	千駄ヶ谷・原宿・神宮前周辺	628	小学生	460
50～59歳	453	渋谷駅周辺	304	中学生	124
60～69歳	288	代官山・恵比寿・広尾周辺	521	高校生・高専生	70
70歳以上	269	その他	0	大学・短大・専門学・大学院	112
総計	2,790	総計	2,790	社会人	467
				その他	39
				お子様がいない	570
				計	2,790

■ アンケート実施期間 2022年12月12日～12月18日

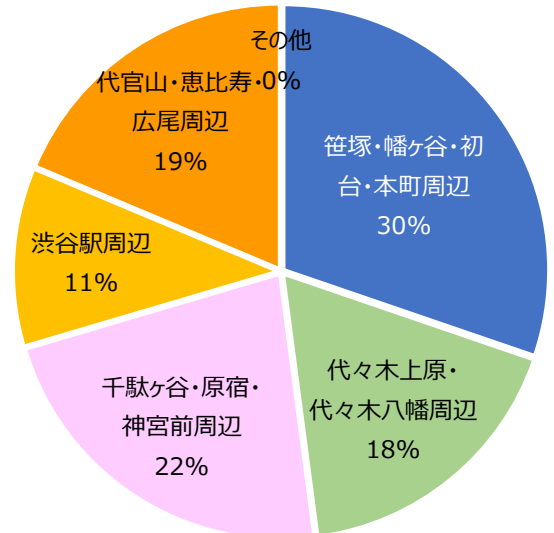
【アンケート調査結果】

回答者情報

年齢



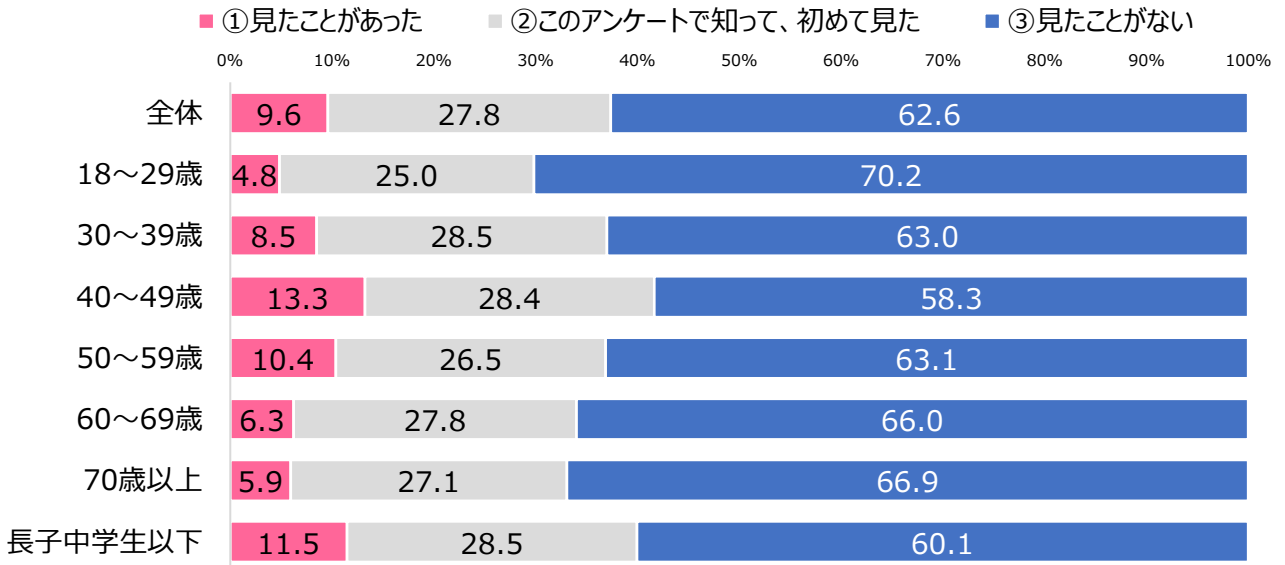
居住エリア



1. 現在、区ホームページで掲載している「未来の学校」PV

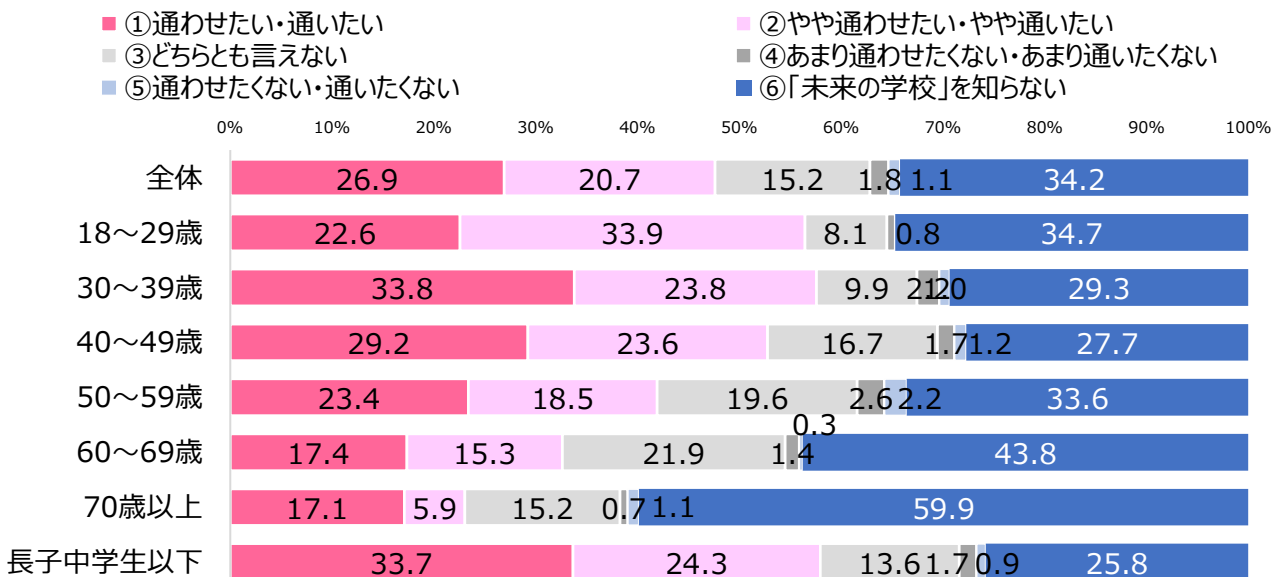
(https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kodomo/kyouiku_iinkai/atarashi_i_gakko_dukuri.html) を見たことがありますか？

「未来の学校」PVを「見たことがあった」人は全体で約1割。「このアンケートで知って、初めて見た」は約3割で、認知計は37.4%になります。40代の認知率がやや高いようです。



2. 渋谷区が掲げるシブヤモデル「未来の学校」にご自身の子どもを通わせたいと思いますか。もしくは、ご自身が小中学生だったら通いたいと思いますか。

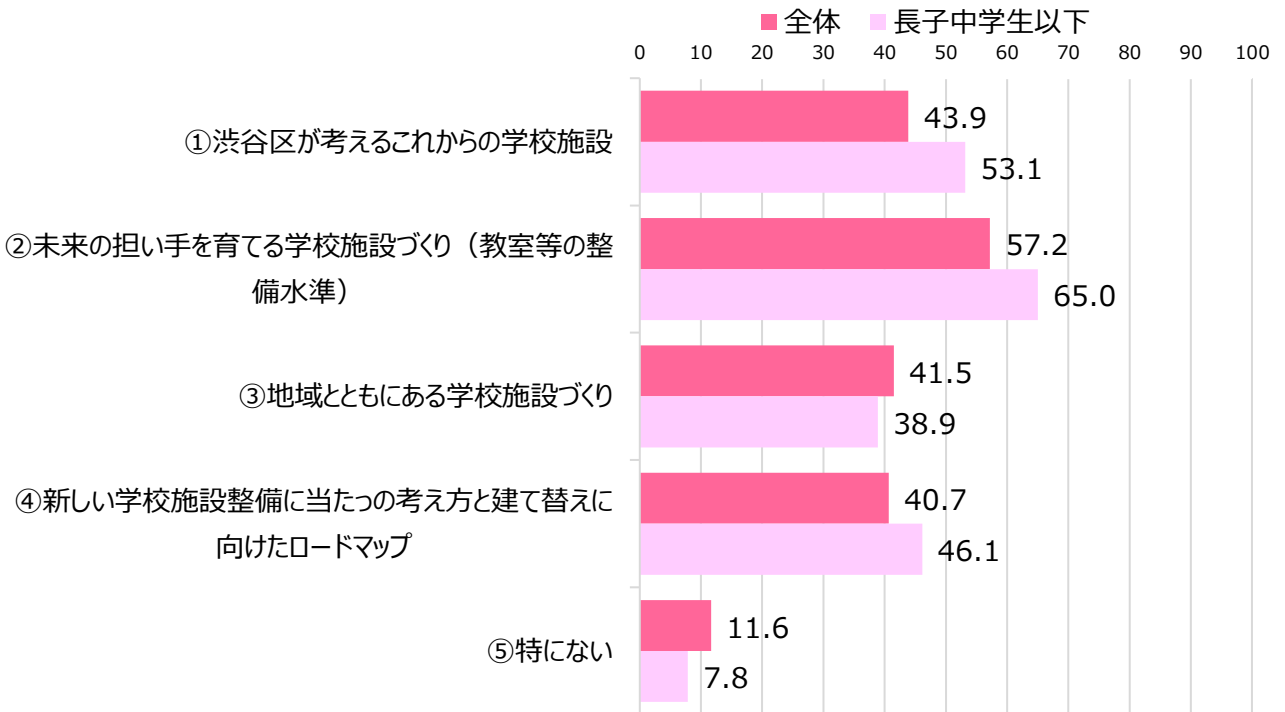
「未来の学校」については「通わせたい・通いたい」26.9%、「やや通わせたい・やや通いたい」20.7%で合計47.6%です。特に18～39歳の若年層は「通わせたい・通いたい」と思っている人が多いようです。また長子中学生以下の人も、「通わせたい・通いたい」計が約6割となっています。



3.渋谷区では、「渋谷区『新しい学校づくり』整備方針～学校施設の未来像と建て替えロードマップ～」を策定しました。その内容について、以下の中からあなたが興味深いと思うものを選んでください。

興味深いと思うものでは「未来の担い手を育てる学校施設づくり」57.2%、「渋谷区が考えるこれからの学校施設」43.9%が上位で、特に若年層の興味度が高いようです。次いで「地域とともにある学校施設づくり」「新しい学校施設整備に当たっの考え方と建て替えに向けたロードマップ」と続いており、いずれも興味度は4割を超えます。

<全体>



<年齢別>

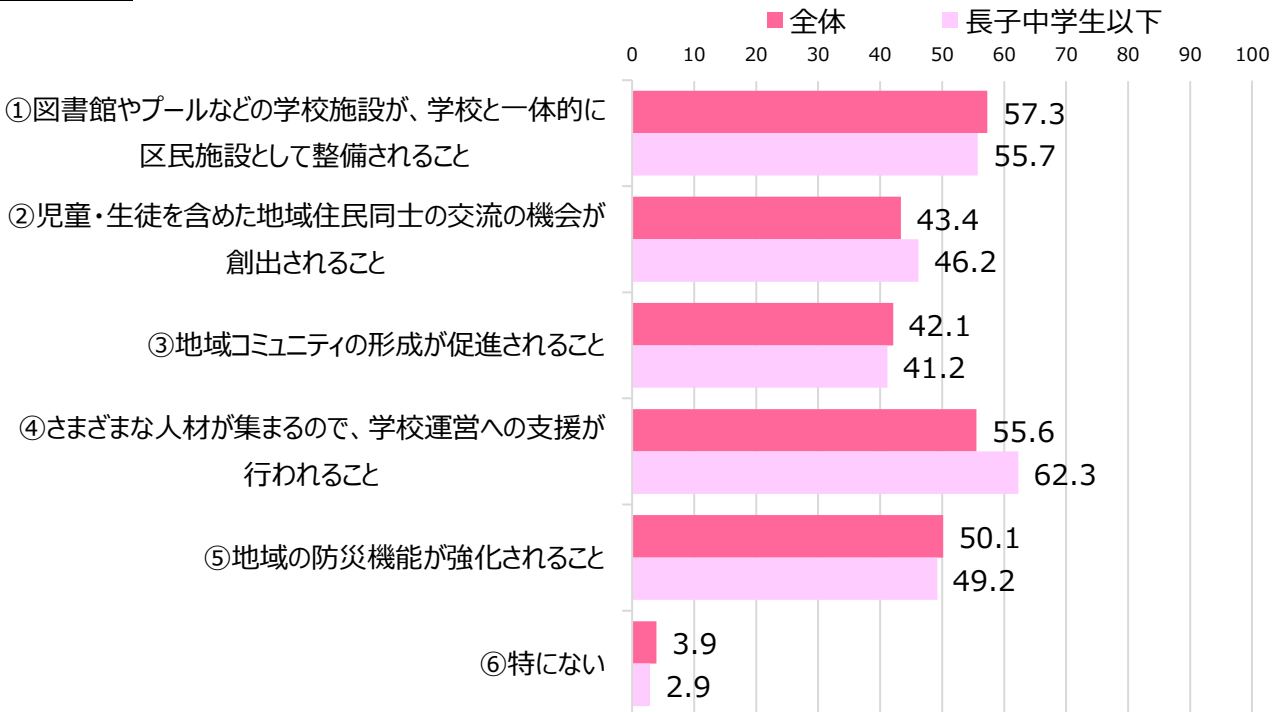
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
①渋谷区が考えるこれからの学校施設	53.2	53.9	49.2	35.3	27.1	24.9
②未来の担い手を育てる学校施設づくり（教室等の整備水準）	60.5	66.6	60.7	50.3	44.4	41.6
③地域とともにある学校施設づくり	32.3	38.0	40.2	53.2	43.4	38.7
④新しい学校施設整備に当たっの考え方と建て替えに向けたロードマップ	41.1	44.4	43.9	39.5	34.7	27.5
⑤特にない	11.3	8.4	9.2	13.9	14.9	21.9

4.地域とともにある学校施設づくりについて、期待することを選んでください。

期待することとしては、「学校施設が学校と一体的に区民施設として整備されること」57.3%、「学校運営への支援が行われること」55.6%、「地域の防災機能が強化されること」50.1%が上位で、いずれのスコアも半数を超えています。

長子中学生以下の人は「学校運営への支援」に特に期待を寄せているようです。

<全体>

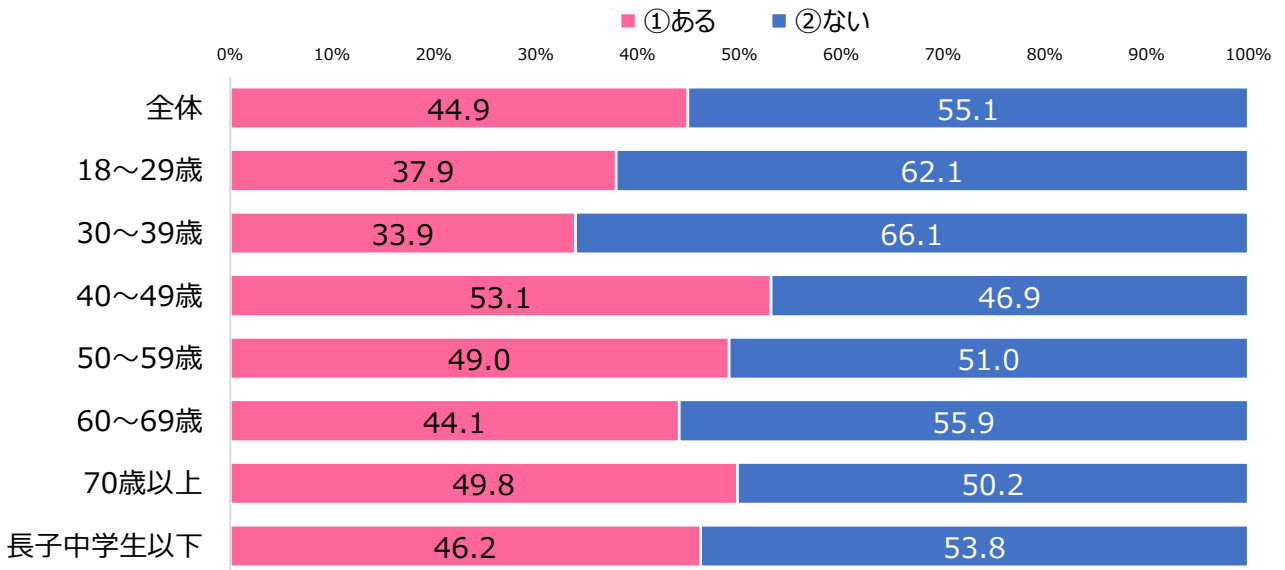


<年齢別>

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
①図書館やプールなどの学校施設が、学校と一体的に区民施設として整備されること	57.3	52.9	58.1	60.3	57.3	63.2
②児童・生徒を含めた地域住民同士の交流の機会が創出されること	41.1	44.6	46.4	43.9	36.1	37.9
③地域コミュニティの形成が促進されること	37.1	39.3	43.2	49.9	44.4	33.8
④さまざまな人材が集まるので、学校運営への支援が行われること	54.8	63.0	59.6	51.7	43.4	40.1
⑤地域の防災機能が強化されること	53.2	48.8	50.3	53.9	52.8	43.1
⑥特にない	1.6	3.1	3.1	4.6	6.3	6.3

5. これまでに渋谷区の学校施設開放を利用したことがありますか。

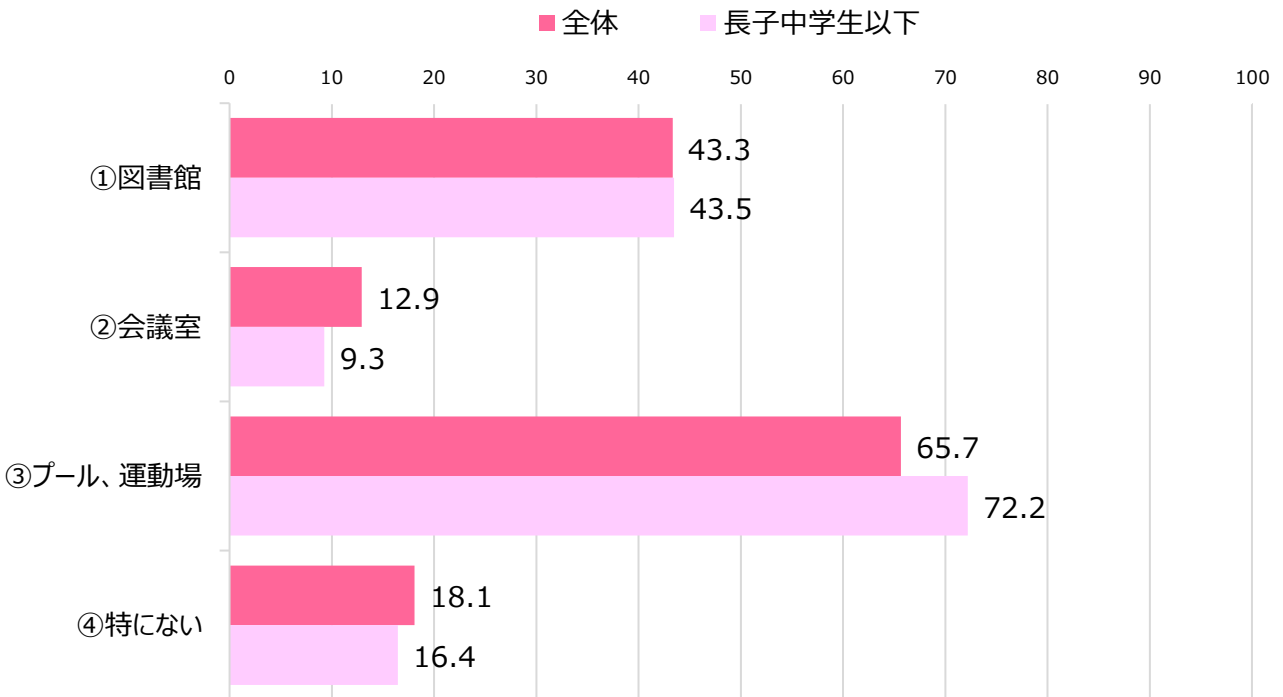
学校施設開放の利用率は約45%です。18～39歳では3割台にとどまっていますが、40代・50代での利用率は5割前後にのびります。



6.利用したことがあるものはどれですか。もしくは、今後、利用してみたいものはどれですか。

利用したことがあるもの、あるいは今後利用してみたいものでは「プール、運動場」がダントツのトップ(65.7%)で、特に40代のスコアが高くなっています。次いで「図書館」が43.3%で、こちらは18～39歳の割合が高くなっています。また「会議室」は1割程度にとどまっています。

<全体>



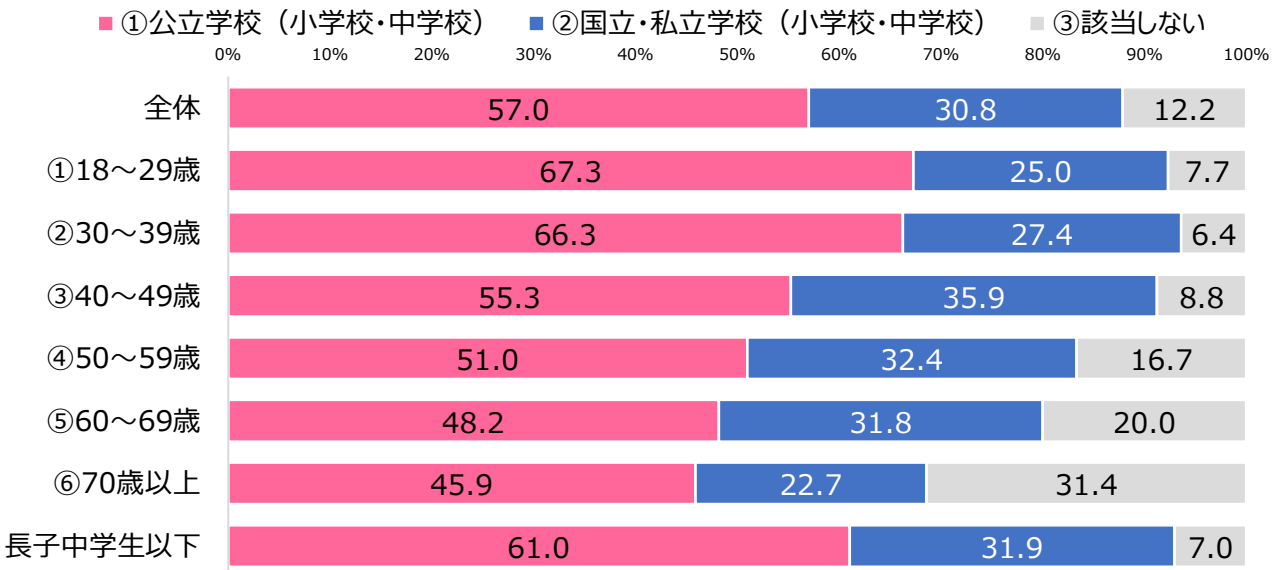
<年齢別>

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
①図書館	49.2	49.3	39.8	41.5	42.0	38.3
②会議室	12.1	8.6	12.9	18.8	15.3	14.1
③プール、運動場	68.5	65.5	72.7	67.1	55.2	51.7
④特にない	17.7	19.1	15.5	16.3	21.5	22.7

7.ご自身の子どもを、どちらに通わせたいと思いますか。

※子どもありの人（全体2,220人）が回答

自分の子どもの進路については、「公立学校(小学校・中学校)」が57.0%、「国立・私立学校（小学校・中学校）」が30.8%でした。
若年層は「公立学校」に通わせたい意向が高く、「国立・私立学校」は40代がやや高いようです。



8.現在の渋谷区立学校（小学校・中学校）を、ほかの人にすすめたいと思いますか。

現在の渋谷区立学校については、「すすめたい」13.5%、「ややすすすめたい」18.2%で、推奨意向は31.6%です。18～29歳と50代の推奨意向は他層に比べてやや高くなっています。

